

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年 2月25日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 4 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	2号機	換気空調系タービン建屋排気ファン出口流量調節用、電気/空気圧変換器への空気供給弁において、弁の軸封部より微少の漏えい(計装用圧縮空気)が認められたため、当該弁を点検・修理。	GⅢ	2月22日
2	2号機	プロセス計算機アラームタイパー(警報記録装置)に、監視用通信の異常を示すメッセージの印字が認められたため、原因調査・対策検討。 なお、監視用通信は2系統を有し、他1系統は正常状態であるためサーバー制御に支障なし。	GⅢ	2月22日
3	4号機	換気空調系タービン建屋給気処理装置(B)フィルター差圧指示計において、指示値のダウンスケール(指示値の目盛板下限値未満)が認められたため、当該差圧指示計を点検・修理。	GⅢ	2月22日
4	その他	一次水処理設備蓄電池において、容量比の判定値外れが認められたため、当該蓄電池を交換。	GⅢ	2月21日